

令和6年（2024年）10月4日（金曜日）

第 8 号



令和6年第3回北海道議会定例会会議録

第8号

令和6年（2024年）10月4日（金曜日）

議事日程 第8号

10月4日午後1時開議

日程第1、議案第1号ないし第23号

日程第2、議案第24号ないし第27号

日程第3、会議案第1号

日程第4、意見案第1号ないし第4号

日程第5、議員派遣の件

○本日の会議に付した案件

1. 日程第1から日程第5

1. 閉会中報告第1号ないし第6号継続審査の件

1. 閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件

出席議員（97人）

議長 100番 富原 亮 君  
副議長 81番 稲村 久男 君  
1番 山崎 真由美 君  
2番 石川 さわ子 君  
3番 小林 千代美 君  
4番 清水 敬弘 君  
5番 板谷 よしひさ 君  
6番 今津 寛史 君  
7番 木下 雅之 君  
8番 黒田 栄継 君  
9番 小林 雄志 君  
10番 高田 真次 君  
11番 武市 尚子 君  
12番 千葉 真裕 君

13番 角田 一 君  
14番 鶴羽 芳代子 君  
15番 戸田 安彦 君  
16番 早坂 貴敏 君  
17番 藤井 辰吉 君  
18番 前田 一男 君  
19番 水間 健太 君  
20番 和田 敬太 君  
21番 鈴木 仁志 君  
22番 田中 勝一 君  
24番 海野 真樹 君  
25番 丸山 はるみ 君  
26番 中村 守 君  
27番 寺島 信寿 君  
28番 水口 典一 君  
29番 川澄 宗之介 君  
30番 木葉 淳 君  
31番 小泉 真志 君  
32番 鈴木 一磨 君  
33番 武田 浩光 君  
34番 淵上 綾子 君  
35番 宮崎 アカネ 君  
36番 山根 まさひろ 君  
37番 植村 真美 君  
38番 佐々木 大介 君  
39番 滝口 直人 君  
40番 林 祐作 君  
41番 檜垣 尚子 君  
42番 宮下 准一 君  
43番 村田 光成 君  
44番 渡邊 靖司 君

45番	浅野 貴博 君	83番	北口 雄幸 君
46番	安住 太伸 君	84番	広田 まゆみ 君
47番	内田 尊之 君	85番	高橋 亨 君
48番	大越 農子 君	86番	平出 陽子 君
49番	太田 憲之 君	87番	花崎 勝 君
51番	桐木 茂雄 君	88番	三好 雅 君
52番	久保秋 雄太 君	89番	村木 中 君
53番	佐藤 禎洋 君	90番	吉田 祐樹 君
54番	清水 拓也 君	91番	田中 芳憲 君
55番	千葉 英也 君	92番	松浦 宗信 君
56番	道見 泰憲 君	93番	中司 哲雄 君
57番	船橋 賢二 君	94番	藤沢 澄雄 君
58番	丸岩 浩二 君	95番	村田 憲俊 君
60番	中野 秀敏 君	96番	吉田 正人 君
61番	池端 英昭 君	97番	喜多 龍一 君
62番	菅原 和忠 君	98番	伊藤 条一 君
63番	中川 浩利 君	99番	高橋 文明 君
64番	畠山 みのり 君	欠 員 (3人)	
65番	沖田 清志 君	23番	
66番	笹田 浩 君	50番	
67番	白川 祥二 君	59番	
68番	新沼 透 君	出席説明員	
69番	阿知良 寛美 君	知 事	鈴木 直道 君
70番	田中 英樹 君	副 知 事	浦本 元人 君
71番	中野渡 志穂 君	同	濱坂 真一 君
72番	真下 紀子 君	同	三橋 剛 君
73番	荒当 聖吾 君	公営企業管理者	天沼 宇雄 君
74番	森 成之 君	病院事業管理者	鈴木 信寛 君
75番	赤根 広介 君	総務部長 兼北方領土対策 本 部 長	山本 倫彦 君
76番	佐藤 伸弥 君	総務部職員監	飯田 滋 君
77番	池本 柳次 君	総務部危機管理監	木村 敏康 君
78番	滝口 信喜 君	総合政策部長 兼地域振興監	北村 英則 君
79番	松山 丈史 君		
80番	市橋 修治 君		
82番	梶谷 大志 君		

総合政策部 グローバル戦略 推進 監	工藤 公仁 君	教育委員会教育長	中島 俊明 君
総合政策部 次世代社会戦略監	大矢 邦博 君	教育部長 兼教育職員監	菅原 裕之 君
総合政策部 交通企画 監	宇野 稔弘 君	学校教育監	山本 純史 君
環境生活部長	加納 孝之 君	総務課長	岡内 誠 君
環境生活部 アイヌ政策 監	薬袋 浩之 君	選挙管理委員会 事務局 局長	近藤 史郎 君
保健福祉部長 兼感染症対策 監	古岡 昇 君	人事委員会 事務局 局長	仲野 克彦 君
保健福祉部 子ども応援社会 推進 監	野澤 めぐみ 君	警察本部長	伊藤 泰充 君
経済部長	水口 伸生 君	総務部長	菊地 健司 君
経済部観光振興監	小田桐 俊宏 君	総務部参事官 兼総務課長	佐々木 博信 君
経済部食産業振興監	山田 哲史 君	労働委員会 事務局 局長	田辺 きよみ 君
経済部 ゼロカーボン推進 監	田中 仁 君	代表監査委員	深瀬 聡 君
農政部長	水戸部 裕 君	監査委員事務局長	榎 信彦 君
農政部 食の安全・みどりの 農業推進 監	山口 和海 君	収用委員会 事務局 局長	小林 啓司 君
水産林務部長	岡嶋 秀典 君	議会事務局職員出席者	
水産林務部 森と海の未来づくり 推進 監	生田 泰 君	事務局 局長	谷内 浩史 君
建設部長	白石 俊哉 君	議事課長	富永 誠 君
建設部建築企画監	大野 雄一 君	議事課長補佐	加藤 隆行 君
会計管理者 兼出納局長	辻井 宏文 君	議事係長	古賀 勝明 君
企業局長	松田 尚子 君	議事課主任	成田 将幸 君
道立病院部長	岡本 收司 君	同	伊藤 僚 君
財政局長	藤原 啓裕 君		
財政課長	神長 賢人 君		

午後1時29分開議

○議長富原亮君 これより本日の会議を開きます。

報告をさせます。

---

〔富永議事課長朗読〕

1. 建設委員会の

副委員長に 佐藤伸弥 委員

を選任した旨報告がありました。

---

1. 予算特別委員会の

委員長に 佐藤禎洋 委員

副委員長に 市橋修治 委員

をそれぞれ選任した旨報告がありました。

---

1. 決算特別委員会の

委員長に 桐木茂雄 委員

副委員長に 北口雄幸 委員

をそれぞれ選任した旨報告がありました。

---

1. 知事から、議案第24号ないし第27号の提出がありました。

---

議案第24号 北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件

議案第25号 北海道公安委員会委員及び方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件

議案第26号 北海道収用委員会委員及び北海道収用委員会予備委員の選任につき同意を求める件

議案第27号 北海道公害審査会委員の選任につき同意を求める件

（上の議案は巻末**議案の部**に掲載する）

---

1. 議員及び関係特別委員長から、意見案第1号ないし第4号の提出がありました。

---

意見案第1号 オンラインを活用した接見交通の実現を求める意見書

意見案第2号 ロシア機による領空侵犯に関する意見書

意見案第3号 気候変動に対応した石炭の高度利用と産炭地域振興に関する意見書

意見案第4号 「予防のためのこどもの死亡検証（Child Death Review）」  
に関する意見書

（上の意見案は巻末**意見案の部**に掲載する）

---

1. 関係常任委員長、予算特別委員長及び関係特別委員長から、議案審査の結果について報告がありました。

（上の委員会審査報告書一覧及び報告書は巻末**議案の部**に掲載する）

---

1. 知事から、説明員の異動について通知がありました。

（上の説明員の異動通知は巻末**その他**に掲載する）

---

1. 人事委員会委員長から、職員の給与等に関する報告及び給与改定に関する勧告がありました。

（上の職員の給与等に関する報告及び給与改定に関する勧告は巻末**その他**に掲載する）

---

1. 監査委員から、例月出納検査の結果について報告がありました。
- 

1. 決算特別委員長から、報告第1号ないし第6号について閉会中継続審査を要する旨の申出がありました。

（上の閉会中継続審査申出書は巻末**議案の部**に掲載する）

---

1. 関係常任委員長及び関係特別委員長から、閉会中請願の継続審査について申出がありました。

（上の閉会中継続審査申出書一覧は巻末**請願・陳情の部**に掲載する）

---

1. 各常任委員長及び議会運営委員長から、閉会中事務継続調査について申出がありました。

（上の閉会中継続調査申出書一覧は巻末**その他**に掲載する）

---

1. 本日の会議録署名議員は、

森 成 之 議員

赤 根 広 介 議員

佐 藤 伸 弥 議員

であります。

---

## 1. 議長の報告

○議長富原亮君 この際、御報告いたします。

議員花崎勝君から、9月24日の本会議における提案説明について、配付してありますとおり、発言訂正の申出があります。

この申出のとおり会議録を訂正いたしますので、御了承願います。

1. 日程第1、議案第1号ないし第23号

○議長富原亮君 日程第1、議案第1号ないし第23号を議題といたします。

本件に関し、順次、委員長の報告を求めます。

予算特別委員長佐藤禎洋君。

1. 議案第1号ないし第3号及び第23号に関する報告

○53番佐藤禎洋君（登壇・拍手）私は、予算特別委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告を申し上げます。

御承知のとおり、本委員会は9月25日に設置され、議案第1号ないし第3号及び第23号の4件が付託され、本委員会といたしましては、同日、直ちに正・副委員長の互選を行うとともに、2分科会を設置し、議案を付託した次第であります。

各分科会におきましては、同日、正・副委員長の互選を行い、9月27日から各部所管の審査に入り、10月1日をもって、総括質疑に保留された事項を除き、各分科会の質疑を終了し、各分科委員長より分科会における審査経過の報告書が提出された次第であります。

なお、各分科会における質疑の概要につきましては、配付の報告書により御承知願いたいと存じます。

分科会において質疑保留となった事項、

業務改革の推進等

コロナ臨時交付金事業に係る国への返還

道庁における魅力的な職場づくり

JICAとの連携事業

妊産婦安心出産支援事業等

などに関し、本委員会において、10月2日に総括質疑を行い、付託議案に対する一切の質疑を終結した次第であります。

その後、直ちに付託議案について意見の調整を図りました結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上、本委員会に付託されました議案審査の経過と結果を申し上げ、私の報告を終わります。

（拍手）

○議長富原亮君 総務副委員長武田浩光君。

1. 議案第4号及び第10号に関する報告

○33番武田浩光君（登壇・拍手）私は、総務委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第4号北海道職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案につきましては、国家公務員の特種勤務手当の改正に鑑み、北海道職員の特種勤務手当について、災害応急作業等手当の額の改定等を行うこととするため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第10号北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案につきましては、国家公務員の特殊勤務手当の改正に鑑み、北海道地方警察職員の特殊勤務手当について、救難作業手当の額の改定等を行うこととするため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 保健福祉委員長畠山みのり君。

1. 議案第5号に関する報告

○64番畠山みのり君（登壇・拍手）私は、保健福祉委員会に付託された議案審査の経過と結果について御報告を申し上げます。

議案第5号北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案は、市町村への権限移譲の推進を図るよう、特別児童扶養手当等の支給に関する事務の一部を北見市及び登別市が処理することとし、併せて規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもちまして私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 経済副委員長檜垣尚子君。

1. 議案第6号に関する報告

○41番檜垣尚子君（登壇・拍手）私は、経済委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第6号北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例の一部を改正する条例案は、産業競争力強化法の改正に伴い、規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 建設委員長丸岩浩二君。

1. 議案第7号、第16号及び第18号に関する報告

○58番丸岩浩二君（登壇・拍手）私は、建設委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第7号北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案は、建築基準法の改正に伴い、規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第16号流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、流域下水道事業に伴う地元負担金について、下水道法第31条の2第2項の規定により議決を得ようとするものであり、

議案第18号工事請負契約の締結に関する件は、道道熊牛御影線十勝橋架換工事（上部工）2工区の請負契約を締結するに当たり議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審

査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 文教副委員長長川澄宗之介君。

1. 議案第8号及び第9号に関する報告

○29番川澄宗之介君（登壇・拍手）私は、文教委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第8号北海道立学校条例の一部を改正する条例案は、岩見沢西高等学校等を廃止することとするため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第9号北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案は、国家公務員の特殊勤務手当の改正に鑑み、北海道学校職員等の特殊勤務手当について、災害時教育支援業務等手当を新設することとするため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 新幹線・総合交通体系対策特別副委員長田中英樹君。

1. 議案第11号に関する報告

○70番田中英樹君（登壇・拍手）私は、新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第11号空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、令和6年度空港整備事業に伴う地元負担金について、空港法第7条第2項の規定により議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 農政委員長清水拓也君。

1. 議案第12号、第13号及び第19号ないし第22号に関する報告

○54番清水拓也君（登壇・拍手）私は、農政委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第12号水利施設等整備事業等に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、令和6年度水利施設等整備事業等に伴う地元負担金について、地方財政法第27条第2項の規定により議決を得ようとするものであり、

議案第13号道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、令和6年度道営土地改良事業に伴う地元負担金について、土地改良法第91条第6項において準用する同法第90条第10項の規定により議決を得ようとするものであり、

議案第19号ないし第22号財産の取得に関する件は、水利施設等保全高度化事業、畑作等促進整備事業及び農業競争力強化農地整備事業での畑地かんがい用として財産を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原

案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 水産林務副委員長小泉真志君。

1. 議案第14号、第15号及び第17号に関する報告

○31番小泉真志君（登壇・拍手）私は、水産林務委員会に付託をされました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第14号水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件、議案第15号林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、地方財政法第27条第2項の規定により議決を得ようとするものであり、

議案第17号訴えの提起に関する件は、地方自治法第96条第1項の規定により議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長富原亮君 これより採決いたします。

本件に関する委員長報告は全て可決であります。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

1. 日程第2、議案第24号ないし第27号

○議長富原亮君 日程第2、議案第24号ないし第27号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

知事鈴木直道君。

1. 議案第24号ないし第27号に関する説明

○知事鈴木直道君（登壇）ただいま議題となりました議案第24号ないし第27号について御説明申し上げます。

まず、議案第24号は、

令和6年10月28日をもって任期満了となる

北海道教育委員会委員 北島絵美君  
渡辺一人君

をそれぞれ再任しようとするものであり、

議案第25号は、

令和6年10月28日をもって任期満了となる

【令和6年（2024年）10月4日（金曜日） 第8号】

北海道函館方面公安委員会委員	齋藤利仁君
北海道旭川方面公安委員会委員	進藤正明君
北海道釧路方面公安委員会委員	木下正明君
北海道北見方面公安委員会委員	成田樹君

をいずれも再任しようとするとともに、

同じく任期満了となる

北海道公安委員会委員	小玉俊宏君
------------	-------

の後任として、

倉本博史君
-------

を適任と認め、新たに選任しようとするものであります。

次に、議案第26号は、

令和6年10月28日をもって任期満了となる

北海道収用委員会委員	齋藤武也君
北海道収用委員会予備委員	竹内準君

をそれぞれ再任しようとするとともに、

同じく任期満了となる

北海道収用委員会委員	森越壮史郎君
------------	--------

の後任として、

松田大剛君
-------

を適任と認め、新たに選任しようとするものであります。

次に、議案第27号は、

令和6年10月31日をもって任期満了となる

北海道公害審査会委員	迫田宏治君
	佐々木泰平君
	高田直子君
	田鎖順太君
	本池俊夫君
	山形定君
	渡部要一君

及び、

令和6年11月12日をもって任期満了となる

東條安匡君
-------

をいずれも再任しようとするとともに、

令和6年10月31日をもって任期満了となる

佐藤はるみ君
--------

松 倉 康 仁 君

の後任として、

齊 藤 仁 子 君

藤 野 寛 之 君

を、

また、令和6年11月12日をもって任期満了となる

平 野 美千代 君

の後任として、

アイツバマイ ゆ ふ 君

をいずれも適任と認め、新たに選任しようとするものであります。

よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

○議長富原亮君 お諮りいたします。

本件は、いずれも委員会付託を省略いたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

日程第2のうち、議案第25号を問題といたします。

これより採決いたします。

この採決は起立によります。

本件を原案のとおり同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長富原亮君 起立多数であります。

よって、本件は原案のとおり同意議決されました。

日程第2のうち、議案第24号、第26号及び第27号を問題といたします。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり同意議決されました。

### 1. 日程第3、会議案第1号

○議長富原亮君 日程第3、会議案第1号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

佐藤禎洋君。

### 1. 会議案第1号に関する説明

○53番佐藤禎洋君（登壇・拍手）（発言する者あり）ただいま議題となりました会議案第1号につきまして、提出者を代表いたしまして、その概要を説明申し上げます。

会議案第1号北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例案についてでありますけれども、本条例案は、令和6年5月に全会派の議員で構成する検討会議を設置し、検討を進めてきたものであります。

令和5年9月に、北海道の豊かな海づくりを次世代に引き継いでいけるよう、全国豊かな海づくり大会が北海道で開催されたこの機を捉え、その理念を広く道内に波及させ、北海道の豊かな海を守り育て、次世代に継承する取組をより確かなものとするため、制定しようとするものであります。

なお、条例の施行日についてであります。この条例は公布の日から施行することとしております。

以上、改正条例案の概要を申し上げましたが、日本の水産物供給基地として大きな役割を担う本道の水産業、漁村の発展に向けて、オール北海道で豊かな海づくりを推進するとともに、多面的な機能や価値を有する北海道の豊かな海を守り育て、次世代に引き継いでいく上で、この条例改正は大変意義深いものであり、道議会の全ての会派の皆様から御賛同をいただき、全会派が共同して提案する運びとなったものであります。

以上で提案説明を終わります。（拍手）（発言する者あり）

○議長富原亮君 お諮りいたします。

本件は委員会付託を省略することにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件はそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

#### 1. 日程第4、意見案第1号ないし第4号

○議長富原亮君 日程第4、意見案第1号ないし第4号を議題といたします。

お諮りいたします。

本件は、いずれも提出者の説明を省略することにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

意見案第1号及び第2号は委員会付託を省略することにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

## 1. 討 論

○議長富原亮君 これより討論に入ります。

討論の通告がありますので、発言を許します。

丸山はるみ君。

○25番丸山はるみ君（登壇・拍手）（発言する者あり）私は、日本共産党北海道議会議員団を代表し、意見案第3号気候変動に対応した石炭の高度利用と産炭地域振興に関する意見書に反対の立場から討論を行います。

本意見案は、石炭火力発電の推奨と継続を求める内容であり、4月に行われたG7気候・エネルギー・環境大臣会合での2035年を目標にした石炭火力発電の段階的廃止の合意に矛盾するものです。

世界で初めて石炭火力発電を実現したイギリスでは、9月30日、同国最後の石炭火力発電所が稼働を停止し、140年余りにわたる石炭火力発電からの脱却が完了しました。

ドイツでは、2038年を期限として石炭火力発電廃止を明言しており、CCS、CCUSといった二酸化炭素貯留技術を石炭火力発電で利用することを禁止する法改正が5月に採択されています。

意見書案では、中国やインドといった石炭火力発電に依存している国を例に挙げていますが、石炭火力発電を推奨、肯定することは、世界の脱化石燃料の流れに逆行するものです。

北海道は、豊富な再生可能エネルギーの賦存量を持ち、その導入ポテンシャルは国内随一となっています。産炭地域においても、再生可能エネルギーへの移行や、農業等、地場産業による地域振興が図られるよう、国が支援するべきです。

今こそ、再生可能エネルギーの技術発展に尽力し、脱炭素化に注力しなければ、地球沸騰のこの現状を打破する時期を失することになります。

よって、本意見案には賛成できません。

以上で私の反対討論を終わります。（拍手）（発言する者あり）

○議長富原亮君 以上で通告の討論は終わりました。

これをもって討論を終結いたします。

日程第4のうち、意見案第3号を問題といたします。

これより採決いたします。

この採決は起立によります。

本件を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長富原亮君 起立多数であります。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

日程第4のうち、意見案第1号、第2号及び第4号を問題といたします。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり可決されました。

#### 1. 日程第5、議員派遣の件

○議長富原亮君 日程第5、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。

会議規則第126条の規定により、配付してありますとおり、議員を派遣することにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

---

(上の議員派遣の件は巻末その他に掲載する)

---

#### 1. 閉会中報告第1号ないし第6号継続審査の件

○議長富原亮君 決算特別委員長から、報告第1号ないし第6号について、会議規則第80条の規定により、配付してあります申出書のとおり、継続審査の申出があります。

お諮りいたします。

委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査に付することにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

#### 1. 閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件

○議長富原亮君 各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から、委員会において審査または調査中の案件について、会議規則第80条の規定により、配

付してあります申出書一覧のとおり、継続審査または調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することにいたしたいと思いません。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長富原亮君 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

以上をもって、今期定例会の会議に付議された案件は、報告第1号ないし第6号を除き、全て議了いたしました。

## 1. 閉 会

○議長富原亮君 議員各位の御精励に対し衷心より敬意を表します。

これをもって令和6年第3回定例会を閉会いたします。

午後2時6分閉会